

『まなびあい』第14号をお読みになった方へ

『まなびあい』第14号 研究実践奨励賞推薦のお願い

コミュニティ福祉学会事務局

コミュニティ福祉学会では、『まなびあい』掲載論稿のうち、優れた論稿や価値ある実践活動に「研究実践奨励賞」を設け、表彰致します。受賞作選考は学会内に設置される選考委員会において行いますが、読者の方々のご意見を取り入れるため、推薦書を募集しております。今回お配りしました『まなびあい』第14号を読んで応援したい、多くの人に読んでもらいたいと思った論稿を一編選び、その理由とともに、「まなびあい第14号 研究実践奨励賞推薦書」(次頁)にご記入の上、立教大学コミュニティ福祉学会事務局にメールまたはFaxでご提出してください。推薦書はコミュニティ福祉学部HP (<http://cchs.rikkyo.ac.jp/>) にも掲載しています。今回の審査対象原稿は以下7編です。皆様のご意見を広く反映致したく、ご協力をお願い致します。

(論稿番号)

- | | |
|---------|---|
| ① 川嶋みづか | 「私の食べている味噌の行く末」 |
| ② 山口 敦大 | 「日本における地産地消の現状と展望 —持続可能なフードシステムの実現に向けて—」 |
| ③ 青木 悠弥 | 「より快適な学生生活を目指した活動—西東京市の施策が改善されるまでの経緯」 |
| ④ 藤井 直樹 | 「「ぼくの仕事は通い夫」—障害者のグループホームというところ—」 |
| ⑤ 酒井 七海 | 「コロナ禍が慢性疾患患者の日常にもたらしたもの」 |
| ⑥ 西村 鈴 | 「社会人になって思うこと」 |
| ⑦ 君塚 直人 | 「震災と私—自分の夢を見つめ直したお話—」 |

提出先：立教大学コミュニティ福祉学会事務局 cchs@rikkyo.ac.jp Tel&Fax:048-471-7308

〒352-8558 埼玉県新座市北野 1-2-26 立教大学コミュニティ福祉研究所内 (5号館3階)

提出期限：2022年5月5日(木)

『まなびあい』第14号 研究実践奨励賞推薦書

氏名 _____

学籍番号（立大生）または所属 _____

推薦論稿番号： _____

著者名： _____

推薦理由

以下の項目にチェックをお願いいたします。

※複数チェック可

- テーマが良い 文章力が良い 論点が良い 表現力が良い
考察が良い 意見に賛同 構成が良い まとめが良い
読んで元気が出た 自分も一緒にやってみたいと思った
内容の視点 / 発想がユニークで読んで面白かった 内容に感動 / 共感が持てた

その他の場合は推薦ポイントをお書きください。また、推薦理由をより詳しくお書きください。推薦理由は審査において重要な参考資料となります。
